

# 北欧にみる 医療システムと社会保障 ～治療を続けながら働くために～

福祉国家スウェーデンは、医療の先進国でもあります。様々なライフイベントを前提に、  
 <働き続ける>ための様々な制度が用意されています。北欧の国家システムを学ぶと同  
 時に、<治療を続けながら働く>ことをテーマに、疾病横断的に働く意味や制度について、  
 『今』の現状課題と課題解決に向けての「これから」についてディスカッションします。

日 時：2011年**11月23日**(水・祝日)

開 場：**13時20分**(開場 13:00)

場 所：**ちよだプラットフォームスクウェア 会議室 506**

参加費

**1,000円**

(定員先着順 100名)



## Access Map

### ちよだプラットフォームスクウェア 会議室 506

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3 - 21

TEL : 03-3233-1511 FAX : 03-3233-1501

#### ■交通のご案内 (最寄り駅から)

- ・東京メトロ東西線・竹橋駅K Rホテル出口徒歩1分
- ・大手町駅(三田線・千代田線・半蔵門線・丸の内線) C2b 出口より徒歩8分

※この講演会は財団法人先端医療振興財団の助成を受けて開催します。

主催：NPO法人HOPEプロジェクト 共催：一般社団法人CSRプロジェクト

## 医療システムと社会保障 ～治療を続けながら働くために～

日時：2011年**11月23日**(水・祝日) 開場：**13時20分**(開場 13:00)

13:20～13:30 開会挨拶	<b>開会挨拶</b> 桜井 なおみ (NPO法人HOPEプロジェクト理事長・CSRプロジェクト 理事)
13:30～14:00 特別講演	<b>スウェーデンの医療・社会保障システム (仮題)</b> 橋本 せつ子 (スウェーデン大使館・科学技術部 プログラムマネージャー)
14:00～14:30 基調講演①	<b>障害者雇用のいま、これから</b> 小林 秀司 (㈱シェアードバリュー・コーポレーション)
14:30～15:00 基調講演②	<b>小児がん経験者雇用のいま、これから</b> 樋口 明子 (財団法人 がんの子供を守る会)
15:00～15:15	休憩
15:15～16:30 パネルディスカッション	<b>治療を続けながら働く</b> 総合司会：桜井 なおみ (NPO法人HOPEプロジェクト理事長・CSRプロジェクト 理事) パネリスト：橋本 せつ子 (スウェーデン大使館・科学技術部 プログラムマネージャー) 小林 秀司 (㈱シェアードバリュー・コーポレーション) 尾白 登紀子 (日本IDDMネットワーク1型糖尿病患者会) 樋口 明子 (財団法人 がんの子供を守る会) 花岡 隆夫 (かながわコロソ役員・潰瘍性大腸炎の患者会)
16:30～16:40 閉会挨拶	<b>閉会挨拶</b> 桜井 なおみ (NPO法人HOPEプロジェクト理事長・CSRプロジェクト 理事)

### ■お申し込み方法

お名前、所属・お立場、連絡先(メール・電話・ファックスいずれか)、申し込み理由(100字程度)をお書き添えの上、  
メール：[event@workingsurvivors.org](mailto:event@workingsurvivors.org) / もしくは FAX：03-6456-1707へお申し込み下さい。

ファックスでお申し込みの方は、下の欄に必要事項をご記入ください。(ファックス受信が可能な方のみ)		*ボールペン等でしっかりとご記入ください。	
(フリガナ)			
1. 氏名			
2. 立場 (該当するものに○をつけてください)    患者    家族    行政関係    医療者    製薬 / 医療機器関係    メディア    その他			
3. 連絡先	メール		
	電話	(       )	ファックス (       )
4. 申し込み理由			